

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【 施策名：Ⅱ 計画・設計・施工の最適化 【2】 施工の見直し 施策11 】

使用材料の変更によるコスト改善

工事名：H21名古屋港鍋田ふ頭岸壁(-12m)地盤改良工事

概要：(基本) 砂による地盤改良工 (改善) 製鋼スラグによる地盤改良工

効果

○サンドコンパクションパイル工(SCP)に使用する材料は通常、SCP用砂を使用するが、製鋼スラグでもSCP用砂と同様な効果が得られるため、SCP用砂よりも安価な製鋼スラグ使用し、材料費の改善を図った。

■ 工事費を**341百万円**から
306百万円に改善
(改善額35百万円、改善率10.5%)

整備状況

